



### 学校教育目標 ～挑戦・発信・錬磨～

- 主体的に考え、伝える力と課題を解決する力を高める。【知】
- 人を思いやり、自分や周りを大切にできる心を育てる。【徳】
- 様々なふれあいを通し、豊かな心と体を鍛える。【体・関】
- 社会の一員として、広い視野に立ったものの見方や考え方を身に付ける。【公・開】

### 育成を目指す資質・能力

- 自己肯定感・協働・挑戦する気持ち（「学びに向かう力、人間性等」）
- 課題解決力・発信力・コミュニケーション力（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」）

## 授業評価アンケートの結果

校長 内田 克弥

晩秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

日頃より本校の教育活動に対してご支援とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、南希望が丘中学校では、生徒による学習活動について、各教科で授業評価アンケートを実施しております。授業評価は、授業に対する生徒の考えや願いを教師が知るにより授業改善に役立てることが出来ます。また、生徒が授業評価にすることにより、生徒と教師がともに授業をつくるという意識の深化を目的としています。

アンケートは各教科、次の項目について、生徒が4段階（4よく当てはまる→3まあまあ当てはまる→2あまり当てはまらない→1当てはまらない）で評価をしました。

教科ごとそれぞれの項目について、今後に向けて分析を行っていき、授業改善に繋げていきます。

### アンケート結果

	質問項目	よく当てはまる	まあまあ当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
各教科の集計	基礎的なこと・基本的なことが身についたと感じている。	43.7	45.2	7.4	1.1
	授業中に先生の話や説明をしっかりと聞くことができた。	54.5	39.3	3.2	0.7
	積極的に授業に参加している。	45.9	43.4	6.5	2.0
	自分で考えて、表現しようとしている。（書く・発表など）	37.0	45.7	12.5	2.0
	先生の声は聞き取りやすい。	62.4	30.0	3.3	0.8
	先生の説明は分かりやすい。	57.7	33.9	5.0	1.1
	先生の書く黒板の内容は分かりやすい。	63.4	31.5	2.7	0.5
	先生の発問や課題は分かりやすい。	49.1	40.2	5.5	1.3
	クロムブック（ICT）を活用した授業を実施している。	21.7	20.9	11.5	42.1

### アンケートの結果から

- ・基礎的・基本的な知識・技能が身につけていると感じている生徒が80%を超えており、また身につけていないと感じている生徒が7%と昨年度より3%減っている。
- ・授業中、先生の話や説明をしっかりと聞いている生徒が90%を超えている。
- ・先生の説明・発問がわかりやすい、と感じている生徒が多い。
- ・授業にあまり積極的に参加していないと感じている生徒が昨年度より6%減少している。
- ・自分で考えて、表現しようとしている活動が少ないと考えている生徒が15%存在している。
- ・クロムブックを活用した授業をあまり実施できていない教科がある。

# 全国学力・学習状況調査結果報告

令和4年4月に全国の中学3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の正答率の集計結果が文部科学省より届きましたのでご報告いたします。

	国語	数学	理科
<b>南希望が丘中</b>	<b>72</b>	<b>56</b>	<b>55</b>
横浜市	70	54	51
神奈川県	69	53	50
全国	69	51.4	49.3
<b>全国との差</b>	<b>3</b>	<b>4.6</b>	<b>5.7</b>

今年度は、平均正答率が国語、数学、理科ともに全国平均より、+3%~+6%という結果になりました。また各教科全国平均正答率を10%以上上回った設問が数問ありました。

生徒質問紙の解答状況から次の事柄が読み取れました。

(○：全国平均より高い ・：全国と同等 ●：全国平均より低い)

## \*自己有用感について

●「自分にはよいところがあると思っている」生徒、「教員がよさを認めてくれると感じている」生徒、「将来の夢や目標をもっている」生徒、「難しいことに失敗を恐れずに挑戦する」生徒、「人の役に立つことを望む」生徒が、それぞれ全国平均に比べて6%~8%少ない。

## \*規範意識について

○携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている。

●「人が困っているときに進んで助ける」生徒、「『いじめ』は、どんな理由があってもいけないことだと思っている」生徒、「困りごとや不安を大人に相談できる」生徒が、それぞれ全国平均に比べて5%~12%少ない。

## \*生活習慣について

・朝食をしっかりと食べているが、夜寝る時間、朝起きる時間が一定でない生徒がやや多い。

## \*学習習慣について

●家で、自分で学習計画を立てられない生徒が約20%いる。

○学校の授業時間以外には、平日の1日あたりの勉強時間は、2時間以上の生徒が約40%。(学習塾等を含む)

・学校の授業時間以外には、平日の1日あたりの読書時間は、1~2時間が約14%。

## \*その他

●授業等でのICTの使用頻度が全国平均に比べて非常に低い。

●「地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがある」生徒が全国平均に比べて15%低い。

・多くの設問で「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」の合計は全国平均と変わらないが、設問によっては「当てはまる」が全国平均より極端に低いものもある。

## \*国語への関心等

○国語の学習は好きであり、大切だと思っており、授業がよく分かると考えている。

## \*数学への関心等

○数学の学習は好きであり、大切だと思っており、授業もよく分かり、また数学の学習を普段の生活に活用できないかと考えている。

## \*理科への関心等

●理科は、どちらかというとは好きではない、と感じている生徒がやや多い。

○将来、理科や科学技術に関係する仕事につきたいと考えている生徒が多い。

\* 今回の結果から、国語、数学、理科ともに基礎的な知識技能が定着していることが分かります。さらに課題がある生徒に対する働きかけ等を中心に、指導法の工夫、授業改善を進めていきます。またICTを活用した授業も行っていきます。自己有用感、規範意識については、生徒一人ひとりが自信をもって何事にも挑戦し、思いやりの心を育てることができるよう、道徳や特別活動、総合的な学習の時間等の充実を図っていきます。